

美保関町にお住いの原さん家族。
3世代ならではの楽しみやコロナ禍での過ごし方などをお聞きしました！



青木さん・原さんファミリー

母 まみさん 父 しんやさん
 姪 ふうなちゃん(3歳) 女 かなちゃん(1歳)
 同居する青木さんご夫婦は
 まみさんのご両親。まみさんの弟も同居中。

ざっくり
 青木さん・原さんファミリーのタイムライン

06:30	起床	
07:00	朝ごはん	お弁当づくりはここで！
07:30	しんやさん出勤、子どもは保育園の支度	
08:00	まみさん&子ども出勤&保育園へ	お迎えの前に 祖母がごはんの用意開始！
17:30	子どもを保育園へお迎えに	待てない〜！
18:00	お風呂・夕ごはん	子どもは帰ってきたらおなかぺこぺこ！
20:00~21:00	就寝	

Q 3世代家族ならではの生活
まみさん…朝のバタバタする時間に子どもがグズってしまう時があります。そんな時には姉妹が別々に登所します。例えばおじいちゃんの出勤時間に長女と布団や荷物を持って先に登所して、二女と母が後から登所したり、雨の日には父母が先に荷物だけ持って行ってくれることもあり、大変助かっています。休日には父母と子どもが散歩に行ってくれる間、自分の時間を作ることができます。そこで少し息抜きができるのはありがたいですね。

まみさん…1日の中で一番バタバタするのは、保育園から帰ってきてから寝かせるまでの時間です。おなかぺこぺこで帰ってくるので夕ごはんまで待たなくて、母がいてくれると一緒にご飯の準備をしてくれるのが本当にありがたいです。自分の親だから頼みやすいのもあります。

Q コロナ中はどう過ごしていましたか？
まみさん…いつもならしないことをたくさんしました。カタツムリを飼ったり、取り寄せたお菓子を友達と交換したり。出かなくてもなんとか子どもを楽ませてあげようと、楽しみを作り出す工夫が多くなった気がします。
母…どこにも出かけられないけれど、孫がいるから笑うことができました。
しんやさん…前はソロキャンプなんてと思っていただけ、認識も変わって。キャンプ用品を買いました。最初のファミリーキャンプが雨で修行みたいでしたけど笑、それも今じゃいい思い出ですね。
Q (コロナ中)この場所があっつてよかった！という場所がありますか？
まみさん…海ですね。海で走ったり泳いだり、とりあえず海で遊ばせておけばなんとかなるかなと笑、プライベートビーチのようなものです。
松本大西…それは、松江ならではのですねー！！



もともと子ども好きのおじいちゃんは、普段から子ども(孫)と積み木をしたり。姉妹と一緒に抱っこして散歩に行きます。夕方の家事に忙しい時間におもらしパンツを洗ってくれたり。



Q コロナを通じて変わったことはありますか？
まみさん…やっぱり家族で過ごす時間が増えましたね。飲みに行くこともなくなりました。家族が多くてよかったなと思います。一人では家で子どもを見きれなかったかもしれません。人数がいるから家に広さがあることも、自粛になった時にはありがたみを感じました。お金のかけ方も変わりました。家族でおいしいものを食べることにお金をかけるようになりましたね。家族それぞれがふるさと納税で全国のいろいろなおいしいものを順番に頼んで楽しんでいます。
母…人数が多いと、毎月誰かの誕生日だから、それを理由にパーティーしたりね。

Q 松江市の支援でうれしいところ

我が家はあまり風邪をひきませんが、医療費が無料なので安心して病院に連れて行けることがすごく助かります。

Q 2021年はどのように過ごしたいか
 (コロナがいつ収束するかわかりませんが)今まで通り家族みんなで健康に過ごしたいです。普通であることが幸せです！

「みちよって!!」を見ている子育て世代へひとこと

県外に旅行に行きにくい状況だと思いますが、私たち家族はお弁当を持ってみんなで楽しめる身近な場所を見つけて、もっと松江の魅力を探していこうと思います。

取材を終えて

家族全員が仲良しで3世代の良い点をしっかり生かして生活しているように感じました。大人数というだけではなく、住む地域の利点(自然)の中で子どもたちが伸び伸び育っているように思います。【大西】
 楽しみを工夫する力があったという言葉に前向きなパワーを感じました。お話を伺って、私もコロナ禍でもめげずに家族での思い出をたくさんつくってあげたいと思いました。すてきなお話ありがとうございました！【松本】



広島県出身のしんやさんは少人数の家庭で育ったので、この家に来た時にみんなが一度に喋るのを聞いてどのタイミングで返事をすればいいのかわからず驚いたのだとか。

